

北九州未来創造芸術祭

ART
for
SDGs
真のゆたかさのために

まち全体が「芸術」になる11日間!!

八幡東区の東田地区を中心に、著名な作家による、SDGsをテーマとした作品展示や実演が展開されます(写真は、過去の作品などを参考として掲載したものです)。

未来を担う若者にSDGsを体感してもらうとともに、豊かな創造性を育むため、会期中(4月29日(祝)~5月9日(日))、高校生以下は、いのちのたび博物館および美術館(本館)の展示を無料で観覧することができます。

石井リーサ明里

〈東田第一高炉の ライトアップ〉

産業の歴史と技術力、そして交流をテーマにしたライトアップ

【場所】東田第一高炉史跡
広場(①)

開19時15分~22時



ジャポニスム2018 エッフェル塔特別ライトアップ

片山真理ほか

〈グループ展「多様性への道」〉

真に差別のない社会の実現につながる作品を展示

【場所】美術館(本館)(⑨)

(会期延長)4月29日(祝)~7月11日(日)

開9時30分~17時30分(入館は17時まで)

休月曜日(祝・休日の時は開館し翌日が休館)

※5月6日(木)は開館料大人300円



In the water #001 2019
©Mari Katayama

チェ・ジョンファ

コロナ禍において、世界の豊穡を祈願する作品を展示

【場所】JRスペースワールド駅(⑧)

開9~19時

和田 永

〈バーコード× スケートボード〉

バーコード技術を使って、スケートボードで音楽を奏でる

【場所】イノベーション
ギャラリー(②)

開9~17時



Ei Wada + Nicos Orchest-Lab
「鉄工島電磁バンド」
2018 Photo by Mao Yamamoto

ライゾマティクス

〈産業用ロボットで 織りなす影絵アート〉

【場所】イノベーション
ギャラリー(②)

開9~17時



Rhizomatiks Research × ELEVENPLAY
Motion 2015

落合陽一

〈落合陽一 個展〉

最新の映像技術を使って、博物館内の収蔵品を作品として表現

【場所】いのちのたび
博物館(④)

(会期延長)4月29日(祝)~5月30日(日)

開9~17時(入館は16時30分まで)※入館は事前予約制料大人600円



Photo Mika Ninagawa

団塚栄喜

〈ハーブマン〉

人型のハーブ庭園が出現

【場所】東田大通り公園(⑤)

開9~17時



淀川テクニク

〈ゴミアート〉

3月7日、藍島に渡り、「私たちの未来環境プロジェクト」との協働で収集した漂流物で、絶滅危惧種の生物を制作

【場所】東田大通り公園(⑦)

開9~17時



藍島での海浜清掃の様子

まちクラ

〈みんなの「まち」をつくるワークショップ〉

地元のこどもたちとともに、「みんなが面白いと思うまち」をつくりだすプロジェクト

【場所】環境ミュージアム(③)

開9~17時 休月曜日(祝・休日のときは開館し翌日が休館)※会期中は、5月6日(木)が休館

- 会場、時間及び内容は、予告なく変更となる場合があります。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、入場を制限する場合があります。

交通案内



会場へは公共交通機関でお越しください

東田地区(①~⑧)の最寄り駅・バス停

●JR「スペースワールド駅」 ●西鉄バス「いのちのたび博物館」

美術館(本館)(⑨)の最寄りバス停

●西鉄バス「北九州市立美術館」

無料のシャトルバスなどを運行します

東田地区⇄美術館(本館)

●シャトルバスで2つの地区を結び、一体的に楽しむことができます。

東田地区内

●環境に優しい電気自動車「グリーンスローモビリティ」が、地区内を快適に巡ります。

【この特集に関するお問い合わせ】市民文化スポーツ局東アジア文化都市推進室 ☎582・2390

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 申=申し込み 問=問い合わせ 共通=共通の内容 手=手話通訳 要=要約筆記 担=市の担当課 F=FAX ネット=ネット窓口(電子申請)